

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 6 月 22 日 (2017.6.22)

【公開番号】特開 2016-190143 (P2016-190143A)

【公開日】平成 28 年 11 月 10 日 (2016.11.10)

【年通号数】公開・登録公報 2016-063

【出願番号】特願 2016-160829 (P2016-160829)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 5 月 11 日 (2017.5.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者の操作によって遊技媒体が打込まれる遊技領域を有した遊技盤と、
該遊技盤を脱着可能に支持する本体枠と、
該本体枠の前面に対して開閉可能に支持されると共に閉鎖した時に該本体枠に支持され
た前記遊技盤の少なくとも前記遊技領域が遊技者側へ臨む遊技窓を有した扉枠と、
前記遊技窓の下方に形成され、前方に膨出して前記遊技媒体を貯留可能な皿部と、発光
装飾可能な発光部と、を有する皿発光装飾ユニットと、
該皿発光装飾ユニットに近接して設けられ、前記遊技窓の外周の所定領域を装飾し、遊
技者側正面へ向けて光を照射可能とされた第一発光装飾ユニットと、
前記遊技窓の外周の前記所定領域とは異なる領域を装飾し、前記第一発光装飾ユニット
よりも前方へ広範囲に光を照射可能とするように該第一発光装飾ユニットよりも前方に膨
出した膨出部を有する第二発光装飾ユニットと、
を備え、
前記皿発光装飾ユニットによる装飾と前記第二発光装飾ユニットによる装飾とで一体的
な装飾をなしており、
前記皿発光装飾ユニットの前記発光部と前記第二発光装飾ユニットの前記膨出部とが協
働して発光する発光演出を実行し、
前記皿発光装飾ユニットは、前記第二発光装飾ユニットの前記膨出部よりもさらに前方
に膨出して形成される
 ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来、例えば特許文献 1 に見られるように、抽選の結果が大当たりであると、多量の賞球が払い出される大当たり遊技が行われる遊技機が知られている。この種の遊技機では、扉枠に、遊技窓の外周を囲うように配置され所定の形状に立体的に形成されると共に発光可能とされた枠状の発光装飾部材を備えており、立体的な形状により遊技窓から臨む遊技領域の外周を装飾すると共に、発光することで装飾効果を高めて遊技者を楽しませられるようにしている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【特許文献 1】特開 2009 - 195354 公報

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

しかし、このような遊技機では、遊技者に対する訴求力が低く、遊技者の遊技に対する興趣を低下させてしまう虞があった。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この発明は、こうした実情に鑑みてなされたものであり、訴求力が高く遊技者の関心を強く引付けられる好適な新たな遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

こうした目的を達成するため、手段 1 の発明では、遊技者の操作によって遊技媒体が打込まれる遊技領域を有した遊技盤と、該遊技盤を脱着可能に支持する本体枠と、該本体枠の前面に対して開閉可能に支持されると共に閉鎖した時に該本体枠に支持された前記遊技盤の少なくとも前記遊技領域が遊技者側へ臨む遊技窓を有した扉枠と、前記遊技窓の下方に形成され、前方に膨出して前記遊技媒体を貯留可能な皿部と、前記皿部を発光装飾する皿発光装飾ユニットと、該皿発光装飾ユニットと隣接して設けられ、前記遊技窓の外周の所定領域を装飾し、前記遊技領域の遊技者側正面へ向けて光を照射可能とされた第一発光

装飾ユニットと、前記遊技窓の外周の前記所定領域とは異なる領域を装飾し、前記第一発
光装飾ユニットよりも広範囲に前方へ光を照射可能とするように該第一発光装飾ユニット
よりも前方に膨出した膨出部を有する第二発光装飾ユニットと、を備え、前記皿発光装飾
ユニットによる装飾と前記第二発光装飾ユニットによる装飾とで一体的な装飾をなしてお
り、前記皿発光装飾ユニットの前記発光部と前記第二発光装飾ユニットの前記膨出部とが
協働して発光する発光演出を実行し、前記皿発光装飾ユニットは、前記第二発光装飾ユニ
ットの前記膨出部よりもさらに前方に膨出して形成されることを特徴とする遊技機。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】